

さくら

2017 JULY

NO. 51



特集

- チャレンジ
- 真剣

連載

- 施設紹介（すいせん・わおん）

報告

- 平成28年度 焼津福祉会決算の概要
- 平成28年度 苦情受付・解決状況
- 平成28年度 焼津福祉会を支える会決算報告
- 平成29年度 焼津福祉会役員・評議員名簿

色えんぴつ



今日はカレーがいいな

誰がいちばん
とれるかな?



花・はな

花・はなでは毎月1回、講師の先生に来ていただき、「音楽を楽しむ会」を行っています。現在は「草競馬」の演奏をトーンチャイムとハンドベルを使って練習しています。それが別々のパートを担当し、速いテンポで難しい曲ですが、来年1月の新年会での披露に向けて、一生懸命楽譜を見ながら挑戦しています。

音楽を聴きながら頭を使い、体を動かし、そして楽しむことを目的に、これからも取り組んでいきたいと思います。



みんなで
音を合わせて!



料理に挑戦!!



不燃物を分別

すぴか

すぴかの利用者さんの中には、一人暮らしをしたいという目標を持っている方がいます。すぴかは、共同で生活する場であるため、家の分担をしています。不燃物の分別や、調理等自分でできることを増やし、一人暮らしをするために様々な家事に「チャレンジ」しています。

これからも、利用者さんの“チャレンジしたい”という気持ちや、その姿を大切にし、利用者さん一人ひとりが自信を持って取り組めるよう見守っていきたいです。

ぽぶら

初めてお母さんと離れて生活する新入園児さん、新しい部屋や先生、友達に戸惑う在園児さん。4月に入り、それぞれが新しい環境に変わり、生活が始まりました。

子どもたちは朝の支度や朝の会、様々な活動、たくさんの初めての経験にチャレンジしています。初めはなかなかできなくても、毎日の積み重ねで、「できた!」の声が聞こえてくるようになったり、笑顔が見られるようになりました。これからも一つひとつの達成感や笑顔を大切にしながら、色々なことにチャレンジし、できることを少しずつ増やしていきたいです。



1、2…、ズボン
上手にたためるかな?

ぬりえ楽しいな♪

ゆたか

ゆたかでは様々なレクリエーションを行います。その中でも風船バレーは、利用者さん達に大人気です。風船を上手に相手コートに入る方、支援員と一緒にラリーを続けようとチャレンジする方など、とても楽しく活動しています。



季節の花にチャレンジ!

それっ!

虹の家



どの色を使おうかな

2年目となる美術教室は新チャレンジャーが1名加わり、7名でスタートしました。外部講師の山村知世さんをお招きし、毎月新たな刺激を受けながら、作品作りに励んでいます。初めは、絵を描くことに恥じらいを持っていた利用者さんも、今では、新技法を習得し、想いを絵で表現できるようになりました。これからも、チャレンジ精神旺盛に、活動していきたいと思います。

チャレンジ!

タマネギたくさんとれたね



人参の皮むき作業風景



すいせん

連載 第三回 施設紹介

縫製品、木工製品製作頑張ってます



すいせんは、平成14年4月に知的障害者デイサービスセンター「すいせん」として開所しました。その後、法改正により平成19年4月から生活介護、就労継続支援B型の多機能型事業所に移行しました。生活介護は、現在27名の利用者さんが毎日利用されています。日中活動支援として、受注作業の他「やいちゃんマグネット」等の木工製品・ビーズストラップなど自主製品の製作やフラワー・アレンジメント・音楽療法・美術教室等の余暇活動、運動等を行い日々の充実を図っています。就労継続支援は、現在21名の利用者さんが毎日利用されています。生産活動では8社から受注作業をいただき、日真剣に作業に取り組んでいます。受注作業を行なうだけではなく、車椅子清掃・畑作業・草取りなどの施設外就労や木工製品・縫製品などの自主製品の製作を行い、販売会にも出掛けています。利用者一人ひとりが目標に向けて働くことを支援しています。「すいせん」の利用者が今後も提供し、楽しい時間を過ごせるよう取り組んでいきたいと思います。

生活支援センターわおんは、障がいをお持ちの方の地域での生活を支援する為、福祉サービス指定事業所として、また県や市からの委託を受け様々な相談支援事業を行っています。

《指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業》

福祉サービスを利用する方の障害児支援利用計画、サービス等利用計画を作成し、サービス利用の支援を行います。

《焼津市障害者等相談支援事業委託》

障がいのある方が、地域で自立した生活を送ることが出来るよう、必要な情報の提供、福祉に関する相談、権利擁護に関する支援、福祉サービス利用の援助その他様々な支援を行います。

《静岡県障害児（者）地域療育支援センター事業委託》

在宅の障害児（者）等の地域における生活を支えるため、身近な地域で療育指導、相談等が受けられる療育機能を充実し、障害児（者）の福祉の向上を図ります。

《静岡県発達障害者支援センター機能強化事業委託》

発達障害児者のライフステージに応じた地域での生活を支援するため、発達障害児者及びその家族からの相談に応じ、適切な指導又は助言を行うとともに、関係機関との連携強化等により、地域における総合的な支援体制の整備を推進し、発達障害児者及びその家族の福祉の向上を図ります。

次回は、慈恵園
ワークすばるです。
お楽しみに！

わおん

月1回行っている
アレンジメント風景



居場所利用 ご本人さんのペースでゆっくりと…

航空祭

5月21日(土)に静浜基地航空祭の事前見学に招待されました。天候に恵まれ青空でブルーインパルスの華麗なアクロバット飛行を観て音や迫力を体で感じることができ、大いに楽しんできました。



真剣



大井川寮

大井川寮では昨年度から畑を作り、彩り豊かなお花や、美味しい作物を育てています。4月には、利用者さん達みなさんで水やりを続け、大切に育てた菜の花が綺麗に咲き、寮内を明るくしてくれました。みなさん、「綺麗だね!」「かわいいね!」と、満開になった菜の花を見てとても嬉しそうでした。また、5月には立派なじゃがいもがたくさん採れました。

今後は、スイカやとうもろこしなどを栽培する予定です。おいしい作物が採れるように、この畑を楽しく、真剣に、大切に育てていきたいと思います。

ワークすばる



利用者さんが
撮影しました。

現在、焼津市内の12社の企業から受注作業をいただいている。自分たちの携わった商品が、直接お客様の手元に届くことを意識して、異物の混入や不良品には細心の注意を払いながら、毎日真剣に作業に取り組んでいます。これからもたくさんの作業を頂けるよう、一生懸命取り組んでいきたいと思います。



駐車場に
向かって逃げろ！

慈恵園

毎月講師の先生を招き、習字クラブの活動を行っています。毎回、参加者が書きたい言葉や漢字を講師の先生に伝えお手本を書いてもらいます。筆を持って、集中して取り組む時間は、とても心地良く、書き終えた後は清々しい達成感を味わう事が出来ます。これからも、集中して取り組むひと時を仲間と共に楽しんでいきたいと思います。



平成29年2月27日「より良い支援を目指すためのこころの健康と安全の中で人との関係を当たり前に過ごしています。しかし、支援になるとより専門的な関わりが求められます。

そのような中で、「私たちのこころが健康でないと良い支援はできません。自分を知ること、相手の良いところに自分が行きたいことなど、自分のところの健康に大切なキーワードがいくつも出てきました。

今後の業務に活かしていくことはもちろんですが、一人ひとりのところの健康が、お互いに住みやすい地域につながると感じた研修でした。



講師・特定非営利活動法人「こころ
菅原小夜子

焼津福祉社会職員研修

平成28年度苦情受付・解決状況

1 苦情受付・解決件数

事業所名	受付件数	解決件数	未解決件数	事業所名	受付件数	解決件数	未解決件数
ぼぶら	4	4	0	すびか	2	2	0
虹の家	6	6	0	花・はな	2	2	0
大井川寮	5	5	0	ワークすばる	13	13	0
慈恵園	61	61	0	わおん	0	0	0
すいせん	3	3	0	色えんぴつ	8	8	0
ゆたか	1	1	0	くれよん	1	1	0
ゆりかもめ	2	2	0				

2 苦情の主な内容

①介護・支援の内容に関する事項

- 送迎車のスピードが速く注意してほしい。
- 朝着せたはずの肌着を着ておらず、体調面にも配慮してほしい。
- 悪口を言う方がいるためやめるように言ってほしい。
- 利用できる日数を増やしてほしい。

②施設整備に関する事項

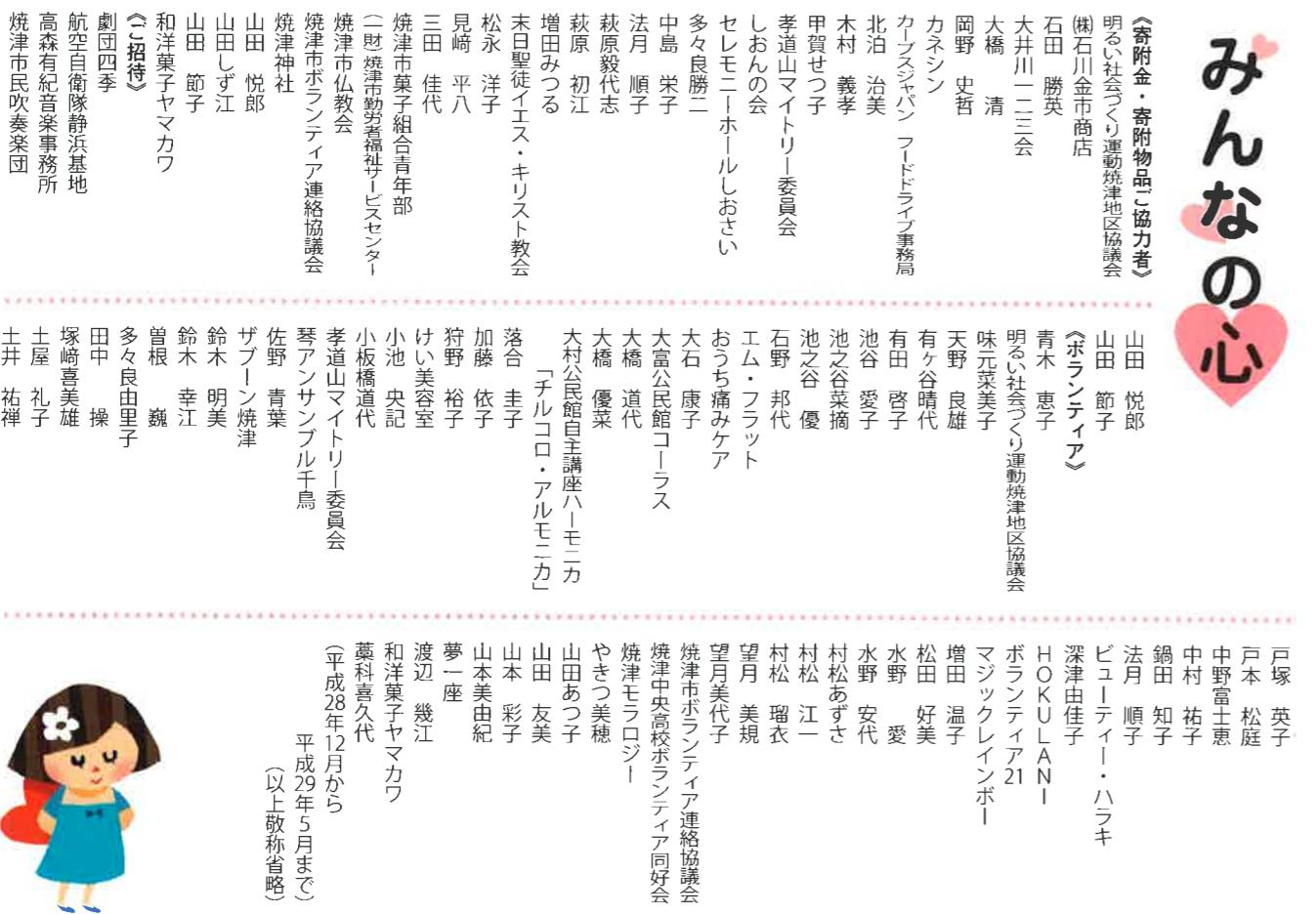
- 浄化槽に異物(マスクやビニール袋)が流されているため注意してほしい。
- 事業所周辺に草がたくさん生えており草取りを行ってほしい。
- テーブルのガタつきがあるため直してほしい。

③他の利用者との人間関係

- 利用者からバス停で大声で暴言を言われ嫌な思いをした。
- 事業所駐車場に屋根を付けてほしい。

④その他

- 受注作業に関するクレームで不良品や異物の混入があった。



社会福祉法人焼津福祉会役員名簿

平成29年6月21日現在

役名	氏名	役職等
理事	池ヶ谷 聰	丸池株 代表取締役
理事	久野 匠一	(株)新丸正 代表取締役会長 焼津商工会議所会頭
理事	永田 實治	(福)焼津市社会福祉協議会 会長
理事	松村 正志	焼津市民生委員・児童委員 協議会 会長
理事	池谷 賢作	池谷酒店(福)焼津福祉会 大井川寮保護者 焼津市重症身障児を守る会会長
理事	山梨由紀子	(福)焼津福祉会 ぼぶら管理者
監事	安井 博史	安井博史税理士事務所
監事	松下 正之	那閉神社

社会福祉法人焼津福祉会評議員名簿

平成29年6月22日現在

役名	氏名	役職等
評議員	丸山 昭夫	自治会連合会 会長 港第14自治会長
評議員	福與 秀三	自治会連合会 上泉自治会長
評議員	四ノ宮忠之	自治会連合会 焼津第7自治会長
評議員	寺本 誠一	自治会連合会 東益津第16自治会長
評議員	高橋 敏之	自治会連合会 大富第20自治会長
評議員	大石 壮吾	民生委員・児童委員 協議会副会長
評議員	原川 光世	民生委員・児童委員 協議会理事
評議員	齊藤 恵美	民生委員・児童委員

《平成28年度焼津福祉会決算の概要》

社会福祉法人焼津福祉会本部及び施設会計の平成28年度決算について、平成29年6月2日に開催した理事会及び、平成29年6月21日に開催した評議員会で計算書類等が承認されましたので報告いたします。

なお、計算書類等の詳細につきましては、本部又は施設において開示しておりますので、閲覧を希望される方は申し出てください。

貸借対照表(全体)

平成29年3月31日現在

単位 円

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	387,532,620	流動負債	79,860,649
固定資産	1,506,789,852	固定負債	94,004,875
		負債の部合計	173,865,524
純資産の部		純資産の部	
基本金	83,112,520	基本金	83,112,520
国庫補助金等特別積立金	527,526,317	国庫補助金等特別積立金	527,526,317
その他の積立金	705,552,759	その他の積立金	705,552,759
次期繰越活動増減差額	404,265,352	次期繰越活動増減差額	404,265,352
純資産の部合計	1,720,456,948	純資産の部合計	1,720,456,948
資産の部合計	1,894,322,472	負債・純資産の部合計	1,894,322,472

財産目録(全体)

平成29年3月31日現在

単位 円

勘定科目	金額
1. 資産の部	
(1)現金預金	238,971,034
(2)事業未収金	140,278,013
(3)未収金	327,228
(4)未収補助金	4,332,750
(5)前払費用	2,423,595
(6)拠点区分間貸付金	1,200,000
(7)基本財産	740,049,800
(8)その他の固定資産	766,740,052
資産合計	1,894,322,472
2. 負債の部	
(1)事業未払金	12,038,189
(2)1年内返済予定設備資金借入金	6,811,000
(3)1年内返済予定リース債務	1,719,792
(4)未払費用	13,364,728
(5)預り金	1,264,846
(6)職員預り金	1,220,564
(7)拠点区分間借入金	1,200,000
(8)賞与引当金	42,241,530
(9)設備資金借入金	71,955,000
(10)リース債務	5,033,988
(11)退職給付引当金	17,015,887
負債合計	173,865,524
差引純資産	1,720,456,948

経営施設

平成29年3月31日現在

単位 人

障害の種別	施設名	利用定員
知的障害児(者)施設	ぼぶら 虹の家	305
11 施設	ワークすばる ゆたか	
身体障害者施設	大井川寮 ゆりかもめ	
1 施設	すいせん 色えんぴつ	
花・はな	すいせん クラウド	19
養護老人施設	慈恵園	60
1 施設	生活支援センター わおん	—
1 施設	(相談・援助・指導)	

職員の状況

平成29年3月31日現在

単位 人

区分	人員
正規職員	104
臨時職員	108

※「個人情報開示等申出窓口」の設置について

各施設では、利用者からの福祉サービスに係わる苦情に対する受付窓口を設置し、苦情解決体制を整えています。

詳細は、施設にお問い合わせ下さい。

法人本部・各施設では、個人情報保護に係わる開示・利用停止・訂正

に対する受付窓口を設置し、個人情報保護体制を整えています。

詳細は、法人本部又は施設にお問い合わせ下さい。

焼津福社会を支える会

支える会だより

平成28年度 焼津福社会を支える会 収支決算報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(収入の部)	(支出の部)	単位 円	
科目	金額	科目	金額
個人会員	1,035,138	事業費	1,500,000
法人団体会員	605,074	印刷製本費	155,880
募金瓶	115,672	通信運搬費	37,466
利息	14	需用費	35,777
前年度繰越金	659,533	雑費	25,792
合 計	2,415,431	合計	1,754,915
		次期繰越金	660,516

※募金瓶回収22件

※事業費支出1,500,000円は(福)焼津福社会への寄附金です。

会員の推移

年度	会員数	年度	会員数
H23	626	H26	501
H24	670	H27	522
H25	572	H28	510



平成28年から 社会福祉法が変わりました。

■今回の主な改正点

- 1 法人の理事会・評議員会についての規定を、法律上明確にし、経営組織のガバナンスを強化すること。
- 2 財務諸表の公表等により、事業運営の透明性の向上を図ること。
- 3 適正かつ公正な支出管理等により、財務規律の強化を図ること。
- 4 地域における公益的な取り組みを実施すること。
- 5 行政（所轄庁）による指導監督の機能強化を図ること。

厚生労働省によりますと、今回の改正は、法人に対する指導監査を、重点化・効率化するため、監査要綱を見直すことや、所轄庁による指導が、地域により異なる「ローカルルール」を是正することも含んでいるとのことです。

「焼津福社会を支える会」は、焼津福社会の事業に理解と関心を持ち、後援活動を行うことを目的に、昭和62年4月に発足しました。今まで、焼津福社会の発展に寄与できましたことは、多くの皆様の変わらぬご支援によるものと深く感謝申し上げる次第であります。

焼津福社会では、毎年度、会費のうちの一定額を焼津福社会へ寄附し、利用者の支援に役立てて頂くほか、年2回、機関紙「さぼーと」を発行して皆様に活動状況などをお知らせしています。

焼津福社会の変わらぬ施設運営のため、また、障害者が自立して、共生できる地域社会の実現を目指し、引き続き「焼津福社会を支える会」への入会をお願いするものでござります。なお、入会は、皆様のご意思により、年間をとおし、隨時、受け付けしておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法の改正により、障害者施設を取り巻く環境はますます厳しさを増しております。これからも引き続き支援の手を差し伸べていかなければならぬものと思つております。



2月16日から19日までの4日間、第24回焼津福社会作品展を焼津市本町のふれあいギャラリーで開催しました。法人10施設の利用者さんが製作した作品が展示され、多くのみなさんに見て頂くことができました。どの作品も工夫が凝らされ、印象に残る作品が多くありました。来場された方々からのアンケートには、どの作品も素晴らしい等嬉しい言葉をいただき、利用者さんたちの励みになりました。



◆ 編集後記 ◆

皆様、さぼーと51号をお読み頂きましてありがとうございます。新年度も始まり早3ヶ月。今回のテーマは、『チャレンジ』『真剣』でした。各施設の取り組みや、日々の活気溢れる利用者さんの様子が皆様に届けば幸いです。焼津福社会は、利用者さんと職員が一緒になって、今年度も様々なことにチャレンジしていきたいと思います。これから夏本番です。暑さに負けず、夏を元気に過ごしましょう。